

創立65周年記念 第57回中小企業団体三重県大会を開催



三林会長

10月7日、津市・アスト津「アストホール」において、「つながるひろげる連携の架け橋～スクラム強く 団結先進～」をキャッチフレーズに、三密回避やオンライン配信等の新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて、創立65周年記念第57回中小企業団体三重県大会を開催し、約95名の県内中小企業団体の代表者等の方に出席いただき、また、オンラインにより約30名にご参加いただきました。



鈴木三重県知事

開会にあたり、主催者を代表して三林憲忠会長が、「中小企業・小規模事業者においては、新型コロナウイルス感染症収束の不透明感により、倒産・廃業に至るかもしれない非常に厳しい経営状況が続いている。新しい生活様式に対応して持続可能な経営モデルを構築する変革への取り組みを行っていくために「つながる力」によって経営課題の解決や新事業展開を図っていくことが一層重要になっている。本大会の決議と成果をぜひ今後の国・県等の施策に反映させていきたい。」とあいさつしました。



日沖三重県議会議長

続いて、鈴木英敬三重県知事、日沖正信三重県議会議長よりご祝辞をいただきました。

その後表彰式が行われ、中部経済産業局長表彰として優良組合1組合、組合功労者1名、三重県知事表彰として優良組合3組合、組合功労者7名、三重県中小企業団体中央会会長表彰として優良組合8組合、組合功労者60名、優良職員11名、特別顕彰2名が受賞されました。



議長 黄瀬副会長

表彰式終了後議事に入り、黄瀬稔副会長が議長に選任され、事務局より「総合・組織」「金融」「税制」「商業・流通」「労働」「工業」の要望事項を説明し、「中小企業施策の推進並びに予算の充実・強化」など全48項目が満場一致で採択されました。さらに、小柴真治副会長から大会宣言が力強く朗読されました。

中部経済産業局長表彰及び三重県知事表彰を受賞された組合及び功労者の方々は、次のとおりです。(五十音順・敬称略)

- | | |
|------------------|--|
| ■中部経済産業局長表彰優良組合 | 三重県鋳物工業協同組合 |
| ■中部経済産業局長表彰組合功労者 | 高橋 章(三重県中央青果協同組合 理事長) |
| ■三重県知事表彰優良組合 | 伊勢形紙協同組合、松阪市駅前通り商店街振興組合、三重県南勢電設協同組合 |
| ■三重県知事表彰組合功労者 | 赤坂 俊一(熊野市記念通り商店街振興組合 理事長)、堀木 俊男(三重県テントシート工業組合 監事)、前川 善一(阿山物産振興協同組合 前理事長)、前田 章博(牟婁素材生産協同組合 理事長)、牧戸 敏和(協同組合三重県物産振興会 理事長)、山本 寛(伊賀上野銀座商店街振興組合 監事)、吉池 忠雄(松阪市指定上下水道事業協同組合 理事長) |

大会スローガン

- ・「新しい生活様式」に対応した経営改革への支援策の確立
- ・事業継続のための強力な中小企業支援策の拡充
- ・消費喚起に向けた地域活性化対策の推進
- ・円滑な資金調達を可能とする金融施策の実行

～主な大会決議項目～

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| ・中小企業施策の推進並びに予算の充実・強化 | ・早期の入込客数回復に向けた観光振興の強化 |
| ・緊急時における資金繰り支援への対応強化 | ・セーフティネット保証の要件の継続・拡充 |
| ・地域商業・サービス業に対する消費喚起の支援策 | ・交通渋滞解消のための早急な道路整備の推進 |
| ・中小企業の実態を踏まえた最低賃金制度の見直し | ・サプライチェーン対策の充実ほか |

第72回中小企業団体全国大会開催



10月22日、茨城県水戸市「ザ・ヒロサワ・シティ会館」において、第72回中小企業団体全国大会(主催:全国中小企業団体中央会・茨城県中小企業団体中央会)が開催され、新型コロナウイルス感染症対策のため、例年に比べ大幅に規模を縮小しての開催となりましたが、梶山弘志経済産業大臣をはじめとする来賓のご臨席のもと、本県からは3名が参加し、全国より約380名が参集しました。

本大会の議事では、「中小企業・小規模事業者等の生産性向上支援等の拡充」、「中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」等21項目の要望事項を決議しました。また、大会の意義を内外に表明するとともに、決議事項の実現を国等に強く求める「大会宣言」が高らかに宣言され、満場の拍手の下、採択されました。

続いて表彰式では、優良組合32組合、組合功労者74名、中央会優秀専従者20名の表彰が行われました。本県からは、組合功労者として中村剛明氏(三重県農薬商業協同組合 理事長)が全国中央会会長表彰を受賞しました。

来年の第73回中小企業団体全国大会は、令和3年11月25日に神奈川県で開催される予定です。

市長会へ要望書を提出

10月30日、三重県市長会(会長 竹上真人松阪市長)に対し、創立65周年記念第57回中小企業団体三重県大会で決議された要望事項のうち、「市」向け13項目の要望書を提出し、県内中小企業の厳しい現状を踏まえた要望の実現に向け強力な支援を要請しました。

主な要望事項は、次のとおりです。

官公需適格組合及び地元中小企業に対する官公需施策の拡充・強化、指定管理者制度の改善、償却資産に係る固定資産税の廃止、地域商業・サービス業に対する消費喚起の支援策、商店街活性化への支援



鈴木知事へ要望書を提出

10月7日に開催した創立65周年第57回中小企業団体三重県大会で決議された「中小企業施策の推進並びに予算の充実・強化」、「情報機器等の設備導入支援の強化等」、「緊急時における資金繰り支援への対応強化」、「地域商業・サービス業に対する消費喚起の支援策」など要望事項48項目について、早期の実現に向けて取り組んでいただくよう要望書を提出しました。

三林会長をはじめとする正副会長が、12月9日に鈴木英敬三重県知事を訪ね要望書を提出する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から対面での提出が中止となり、書面での提出となりました。

みえの就職・転職フェアを開催



11月13日、14日、四日市市のじばさん三重において、県内の製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業等2日間でのべ42社の求人企業によるみえの就職・転職フェアを開催しましたところ、多数の新卒者や社会人が参加しました。今年度は、三密回避や飛沫防止シートの設置等の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講ずるとともに、新たにメインステージを設け、求人企業による1分間のPRタイムを行い、自社の魅力を積極的にPRし、参加者も熱心に聞いていました。

各ブースでは参加者が、採用担当者から企業の概要や魅力、採用予定職種の案内、今後の採用スケジュール、求める人材等の企業説明・アドバイスを受けていました。

参加者のうち、男性と女性の割合はほぼ同じで、学生と既卒者では学生が6割と既卒者よりも多く、県外からの参加者も1割程度あり、アンケートでは、希望する企業を5割以上の方が見つけたと回答しており、希望する業界は製造業、卸売・小売業、サービス業が、職種は事務職、総合職、販売・サービス職が高い割合を占めました。

外国人技能実習制度適正化指導事業・適正化講習会を開催



第1回を10月27日に津市、第2回を11月4日に四日市市、第3回を11月10日に松阪市の各会場において令和2年度外国人技能実習制度適正化事業・適正化講習会を開催し、それぞれオンライン配信も行いました。

第1回は、「外国人技能実習制度の適正な実施について」をテーマに外国人技能実習機構 名古屋事務所 湯本一史氏、「コロナ禍における技能実習修了後の在留資格の変更状況等について」をテーマに名古屋出入国在留管理局 伊藤聰氏から説明がありました。

第2回と第3回は、「外国人技能実習制度に係る働き方改革について」をテーマに辻労務経営事務所 所長・特定社会保険労務士 辻義信氏と「最近の外国人技能実習生を巡る労働問題とその改善について」をテーマに三重労働局 中谷淳之介氏から説明がありました。参加者は、今後も適正な技能実習生の受け入れに向けて真剣に受講されていました。

事務局レベルUP!講習会を開催

11月11日、11月20日及び11月30日、津市で会員組合の役職員の方々を対象に、組合法や会計基準に基づいた組合会計及び組合法に基づいた組合運営の専門的知識を得るために講習会を開催し、それぞれオンライン配信も行いました。

講習会では、組合会計については上杉英明税理士事務所 所長・税理士 上杉英明氏を講師に迎え、決算書の読み方について学び、その後、組合特有の会計処理や組合に関する特別税制についての説明がありました。また、Q&A方式で組合特有の会計について、賦課金の仮受経理、損益計算書、剩余金処分案の作成要領について説明がありました。

組合運営については、中央会職員から通常総会開催手続、通常総会終了後の手続、定款の概要と変更手続、変更登記に係る留意点、中小企業組合検定試験の過去問題に関する内容について説明を行い、定款の各条文を解説するとともに、主な注意点、定款変更に係る主な手順と必要書類の作成方法について説明し、次に主な変更登記申請となる出資金変更、代表理事変更、主たる事務所移転等について説明しました。



上杉英明講師

諸制度改正に伴う専門家派遣等事業・講習会を開催



辻義信講師

第1回を12月2日に四日市市、第2回を12月3日に津市の各会場において、組合役職員等を対象に、令和2年度諸制度改正に伴う専門家派遣等事業・講習会を開催し、それぞれオンライン配信も行いました。

「消費税転嫁対策特別措置法とインボイス導入の準備について」をテーマに上杉英明税理士事務所 所長・税理士 上杉英明氏と「雇用調整助成金の特例措置と申請について」をテーマに辻労務経営事務所 所長・特定社会保険労務士 辻義信氏から説明がありました。

上杉氏からは、令和3年3月31日に消費税転嫁対策特別措置法が失効となった場合の影響や令和6年10月から移行予定の適格請求書等保存方式(インボイス方式)の導入スケジュールや導入後の影響について、分かりやすく解説があり、辻氏からは、新型コロナウイルス感染症対策として特例措置が実施されており令和3年2月末まで延長が決定した雇用調整助成金制度の特例措置の具体的な内容と助成金申請時の注意事項について、具体的な数値を示しながら解説いただきました。

T・O・P・I・C (トピック) — 栄えあるご受章おめでとうございます —

令和2年秋の叙勲・褒章、第36回産業功労者表彰等について、当中央会関係者では、次の方々が受章されました。(順不同・敬称略)

◆秋の叙勲・褒章

●旭日双光章

眞井 靖文 協同組合尾鷲観光物産協会 前理事長

●黄綬褒章

竹上亀代司 三重県建設業協同組合 前理事長

◆第36回産業功労者表彰

小柴 真治 三重県中小企業団体中央会 副会長

玉木 信介 三重県中小企業団体中央会 理事

野地 洋正 三重県木材協同組合連合会 会長

◆現代の名工

前田 秋夫 三重県建工具業協同組合 理事



産業功労者表彰式